

平成25年3月21日

各位

マネックスグループ株式会社
代表取締役会長兼社長 CEO 松本 大
(コード番号 8698 東証第一部)

のれんの減損損失の計上見込みに関するお知らせ

当社は、平成25年3月期において、下記のとおりのがれんの減損損失を計上する見込みとなりましたので、お知らせいたします。

記

1.背景

当社は、平成25年3月期より任意適用することとなる国際会計基準(IFRS)に基づく減損テストを実施した結果、米国セグメントにおいてのがれんの減損損失を計上する見込みとなりました。

具体的には、主として2011年6月に米国のオンライン証券グループであるTradeStation Group, Inc. (所在地：米国フロリダ州、CEO：Salomon Sredni) の買収により発生したのがれんが減損損失の対象となります。

2.内容

減損損失対象のがれん	： 米国セグメントのがれん	125 百万ドル (約 103 億円)
減損損失計上額 (見込み)	： 連結	30 百万ドル (約 28 億円)

(注：2013年2月の月末レートで円換算)

3.今後の見通し

上記によるのがれんの減損損失につきましては、平成25年3月期に計上する予定です。

なお、当社グループの主たる事業である証券ビジネスは、株式市況の影響を大きく受け、業績予想が困難な状況であるため将来の業績予想は開示しておりませんが、当社および証券子会社の月次業績を別途開示することにより業績の速やかな開示を行っております。

以上

【お問合せ先】

マネックスグループ株式会社
経営管理部 高崎 電話 03-4323-8698